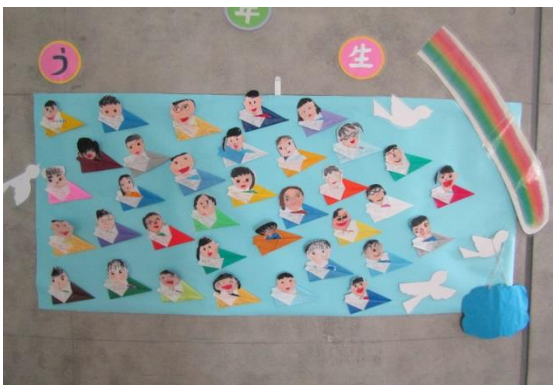


素晴らしかった「6年生を送る会」。これまでとは違う試みでしたので、編集や会の持ち方にも大変苦労しました。しかし、どの学年も心を込めて、歌やメッセージを披露し、その思いにとっても感動しました。動画でしか表せなかった演出もあり、新たな形も見えたように思います。動画を見ながら一緒に踊ってみたり嬉しそうに思い出の場面を話してみたりと、6年生の様子を見ていると、涙が溢れてきました。





たくさんの我慢をしてきた6年生。変わってしまうことが多かった1年間の中でも、変わらなかったのは、「どんなときでも頑張ろうとした6年生の姿」と「高洲小でよかったといってくれる気持ち」「友だちや先生も含めた人と人とのつながり」だったと思います。この会を成功させるために、たくさんの人たちが関わり、離れていても心がつながるように動画で「架け橋」を作ってくれました。いよいよ卒業する6年生。どうか、最後の授業である「卒業式」に向かって残り少ない日々を大切に。卒業おめでとう！！
(校長の話より)